

和光市子ども・子育て支援会議保育料検討部会 資料

和光市保育園保育料について 各委員意見等

※以下、和光市保育園保育料について（令和 4 年度～6 年度）、各委員からいただいた意見及び意見に基づいた事務局案に対する認識

・事務局の提案に賛同致します。

・階層細分化については、現行分類上で負担している保育料が、利用者によっては、実質値上げと受け止め、負担感のみが先行されかねないので、利用者方々への、階層細分類化の必要性と整合性の説明が必要不可欠であり、丁寧な説明が必要と思われまます。

しかし、将来的には、他市と比較しても分類の幅が少なく、市の負担増の解消は必要と思います。

よって、今回の見直しについては、現状維持は、致し方ないと思います。

・資料 4 の周辺自治体との比較をみると、各自治体で同じ計算ではないと思いますが、階層を増やすと、所得が最も多い世帯の保育料が減少する傾向、中間層で保育料が増加する傾向ということが理解できました。

事務局が提案してくださっているように、コロナの影響による世帯収入への影響が見えない中、今現在、後 3 年間の保育料を決定するのは難しいのではと思います。

・今回の保育料見直しは事務局の提案どおり、現状維持に賛成します。

理由としてはやはりコロナ禍が続く中保育料が増額になってしまう世帯があるのは望ましくはない。また、市の独自負担分が増えてしまうのも厳しいのではないかと思う為。

・事務局案の現状維持に賛成です。

【以上から、改めて令和 4 年度～6 年度までの保育料について現状維持としたい】